

本校の教育目標

学びを楽しみ、よりよく生きる人を育てる
～「つながり（いのち、まなび、ひと、地域）」のある運営を創造する～

【めざす子ども像】

- | | | |
|--------------------|----------|-----------|
| ○ 明るく元気に楽しく学べる子ども | <いのち・健康> | 自分の身体を大切に |
| ○ 自分のことに自分で取り組む子ども | <まなび・自立> | 主体性を大切に |
| ○ まわりの人と仲良くする子ども | <ひと・共生> | 自尊感情を大切に |

【めざす学校像】

- | | |
|-----------------|---------------------------|
| ○ 子どもが確かに成長する学校 | … 「子どもが主役」で安心感・保護感が味わえる学校 |
| ○ 安全・安心な学校 | … 保護者から信頼される、危機管理意識の高い学校 |
| ○ 地域と仲良くする学校 | … 地域に開かれた学校 |
| ○ 働きがいのある学校 | … 同僚性の醸成、認め合い、学び合う学校 |

経営の方針

全教職員が「聴覚障がい教育」「知的障がい教育」の2障がいに対応する特別支援学校であることを理解し、自らの専門性を高め、幼児児童生徒、保護者との信頼関係を大切にして、個別的教育支援計画・個別の指導計画に基づく指導を行い、教育目標の達成及び幼児児童生徒が確かに成長する学校となるように努めます。

1 幼児児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた適切な教育を実施します。

- 幼児児童生徒の可能性を最大限に伸ばすよう、個別的教育支援計画・個別の指導計画により、学びの連続性・継続的な切れ目ないきめ細やかな教育を行います。
- 安全で快適、かつ教育効果があり、合理的配慮の整った教育環境を整備します。
- インクルーシブ教育システムの考え方を踏まえ、交流及び共同学習を推進します。
- 自立と社会参加に向けて、保護者、地域、関係機関との連携を深め、開かれた学校づくりを推進します。

2 地域の特別支援教育のセンター的役割を果たします。

- 「就学支援センター」を地域における教育相談とセンター的機能の窓口とし、さらなる充実をめざします。
- 酒田市教育委員会や遊佐町教育委員会等と連携し、「地域の幼保・小・中・高等学校への支援」「通級による指導」「就学に関わる教育相談」等を行い、地域の特別支援教育のセンター的機能を発揮します。
- 学校公開や公開授業研究会・公開研修会等を通して、聴覚障がい教育、知的障がい教育の理解推進、研修の場を提供します。

経営の重点

1 安全・安心

教職員間、保護者との情報共有を大切にして、ケガや事故の未然防止に努めます。さまざまな感染症等の対策を講じながら、安心できる学習環境の提供と学びの充実を図ります。信頼関係の構築のため、つながりを感じられる関係づくりに努めます。

2 豊かな人間性を育む交流及び共同学習の推進

居住地校交流等の学校間交流や地域の特色を活かした交流及び共同学習を通じて、他と協調しながら一人一人が良さを発揮し、生き生きと活動できる状況づくりに努めます。

3 早期からの、自立と社会参加に向けた進路指導

将来の姿・卒業後の生活を見据え、キャリア教育の考え方を踏まえ、個別的教育支援計画を活用し、早期からの進路指導を推進します。

4 専門性の維持・向上

校内研修会の充実を図り、聴覚障がいと知的障がい教育の指導力向上を図ります。また、学び合う教職員集団をめざします。

5 保護者・関係機関との連携

保護者と連携してお子さんの成長を促すため、一人一人の成長と課題、本校の教育についての説明責任を果たし、学校経営について、より理解が深められるよう努めます。

就学支援センターを中心に市町村教育委員会、児童相談所、県立子ども医療センター庄内支所、酒田市発達支援室、はまなし学園、放課後等デイサービス事業所等関係機関との連携を深め、教育相談や巡回相談等のセンター的役割を発揮します。

【聴覚障がい教育】

1 コミュニケーション能力の育成

一人一人のコミュニケーション能力の向上を目指し、思いが相手に伝わる安心感を育むことができるように、言語表現による共感的なやりとりを意図的に実践します。

2 交流及び共同学習の推進

学校間の連携を通じて、地域の特色を生かした学習を計画し、一人一人が良さを発揮して、生き生き活動しながら、双方の学び合いにつながるよう支援します。

3 聴覚活用と豊かな言語生活に向けた支援

将来の社会自立した姿を見据え、各教科等の授業及び子どもとの一日のかかわりの中で豊かな言語表現につながるよう支援します。

4 学力の定着を図る教育課程の編成と実践

幼小中間の学びの連続性を大切にし、日々の授業実践を充実させ、基礎基本の定着を通じて学力の向上を図ります。

5 個に応じた保護者や関係機関との連携

保護者や関係機関との情報交換を大切にし、幼児児童生徒の言語力や心の成長とともに、特別支援教育におけるセンター的機能の役割を果たします。

「主体的・対話的で深い学び」の視点による授業改善

【知的障がい教育】

1 生きる力の育成

生活する力、自ら進んで取組む力、仲間と一緒に活動する力を育てます。

2 交流及び共同学習の推進

仲間とのかかわりを大切にし、コミュニケーション能力を育成するとともに、校外での学習や地域の方との交流活動の推進を図ります。

3 一人一人に応じた進路指導の充実

個々のよさを伸ばしながら発達段階に応じた自立に向けた力を育て、保護者と連携しながら進路指導の充実を図ります。

4 学部間で一貫性のある適切な教育課程の編成と実践

「各教科等を合わせた指導」を中核とし、学部間の情報交換をしながら一貫性のある教育課程の編成と実践を行います。

5 個に応じた切れ目ない支援

保護者や関係機関と連携しながら、一人一人のニーズに応じた支援を行います。

学校研究主題「学校研究「学びがつながる授業づくり」～3年次～」

教職員の構成・幼児児童生徒数・出身地別幼児児童生徒数

1 教職員の構成

(5月1日現在)

	校 長	教 頭	教 諭	養 護 教 諭	養 護 助 教 諭	講 師	主 任 実 習 教 諭	事 務	栄 養 主 査	学 校 技 能 員	介 助 員	看 護 師	就 労 支 援 コ ー デ ィ ネ ー タ ー	ス ク ー ル サ ポ ー ト ス タ ッフ	学 校 警 備 員	合 計
男	1	2	18	0	0	0	1	2	0	3	0	0	1	0	1	29
女	0	0	33	2	0	6	1	2	1	0	2	2	0	1	0	50
計	1	2	51	2	0	6	2	4	1	3	2	2	1	1	1	79

2 幼児児童生徒数

(5月1日現在)

		幼稚部				小学部								中学部					高等部					合計
		3歳	4歳	5歳	計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	重複	計	1年	2年	3年	重複	計	1年	2年	3年	重複	計	
聴覚障がい教育部	男子	1	0	1	2	0	0	0	1	0	1	0	2	0	0	0	0	0						4
	女子	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	1						3
	計	1	1	1	3	0	0	0	1	0	1	1	3	0	0	0	1	1						7
知的障がい教育部	男子					3	2	8	2	5	2	6	28	6	6	1	5	18	9	7	5	2	23	69
	女子					0	0	1	0	0	1	3	5	1	1	2	3	7	2	1	2	4	9	21
	計					3	2	9	2	5	3	9	33	7	7	3	8	25	11	8	7	6	32	90
合 計		1	1	1	3	3	2	9	3	5	4	10	36	7	7	3	9	26	11	8	7	6	32	97

3 出身地別幼児児童生徒数

(5月1日現在)

	酒田市	遊佐町	鶴岡市	三川町	庄内町	新庄市	合計
幼稚部	0	0	2	0	0	1	3
小学部	34	2	0	0	0	0	36
中学部	20	6	0	0	0	0	26
高等部	27	4	1	0	0	0	32
合計	81	12	3	0	0	1	97

主な行事

4月12日(金)	入学式
4月27日(土)	PTA総会
5月16日(木)	聞こえにハンディのある子どもに関する研修会
5月25日(土)	酒特大運動会
6月6日(木)	学校説明・見学会
7月4日(木)	学校地域公開
7月11日(木)	高等部イオンタウンバザー
7月12日(金)	中学部さかとく7月市in光の湊
7月26日(金)	1学期終業式
8月27日(火)	2学期始業式
8月28日(水)	高等部入学者選考説明会
9月9日(月)	高等部進路等教育相談(～10/11)
9月18日(水)	中学部修学旅行(～20)
9月25日(水)	高等部修学旅行(～27)
10月3日(木)	小学部修学旅行(～4)
10月22日(火)	高等部
10月23日(水)	知的部中学部
10月31日(木)	聴覚部
11月1日(金)	知的部小学部
12月6日(金)	公開授業研究会
12月25日(水)	2学期終業式
1月9日(木)	3学期始業式
2月4日(火)	幼・小・中入学説明会
2月6日(木)	高等部校外バザー
2月7日(金)	中学部さかとく2月市
2月14日(金)	知的部高等部入学者選考
2月21日(金)	知的部高等部入学者選考 追検査
2月27日(木)	高等部合格者発表
3月14日(金)	修了証書・卒業証書授与式
3月17日(月)	修了式、学校経営説明会
3月21日(金)	高等部入学説明会

各学部の教育課程

聴覚障がい教育部

＜幼稚園＞

	月～金
～ 9:30	登 校
9:30～11:00	学 級
11:00～12:00	合 同
12:00～13:00	給 食
13:00～13:30	昼休み
13:30～14:15	自立活動
14:30	下 校

＜小学部6年＞

(単一障がい学級)

	月	火	水	木	金
	8:20～登校				
朝	補聴器点検	学級	清掃	学部朝会	清掃
1	国語	算数	総合	算数	外国語
2	社会	図工	国/音	自立活動	算数
3	体育	図/総	体育	国語	体/家
4	算数	音楽	理科	社会	家庭
	給食・昼休み				
	チャレンジ		チャレンジ		
5	外国語	社会	算数	理科	学活
6	国/書写	国語	道徳	理科	
	月・火・水・木		帰りの会	15:05	下校
	金		帰りの会	14:15	下校

＜中学部3年＞

(重複障がい学級)

	月	火	水	木	金
	8：15～登校				
朝	補聴器点検・清掃				
1	自立活動	国語	数学	国語	国語
2	数学	数学	国語	数学	自立活動
3	生活単元学習			家庭	生活単元学習
4					
	給食・昼休み				
5	音楽	保健体育	総合	保健体育	学活
6	日常生活の指導				
	15：15 下校				14:15下校

＝ 時間割表の例 ＝

年間授業日数 200日(新入生、修了・卒業生 199日)

知的障がい教育部

＜小学部1年＞

	月	火	水	木	金
	8：20～8：45 登校				
1	日常生活の指導（着がえ・朝の会・係活動）				
2	国語・算数 ※重複障がい学級は自立活動				
	チャレンジタイム			集会活動	チャレンジ タイム
3	生活単元学習				
4	音楽	体育	音楽	体育	生活単元 学習
	日常生活の指導（給食）				
	昼休み				
5	日常生活の指導（帰りの会）				
	14：00 下校				

＜中学部1年＞

	月	火	水	木	金
	8:20～8:45 登校				
1	日常生活の指導(着がえ・朝の会・係活動)				
2	国語・数学 ※重複障がい学級は自立活動				
	スポーツタイム				
3	作業学習／生活単元学習				
4					
	日常生活の指導(給食)				
	昼休み				
5	生単／総合(クラブ)	保健体育	音楽	保健体育	生活単元学習
6	日常生活の指導(着がえ・帰りの会)				
	14:50 下校				

＜小学部5年＞

	月	火	水	木	金
	8：20～8：45 登校				
1	日常生活の指導（着がえ・朝の会・係活動）				
2	国語・算数 ※重複障がい学級は自立活動				
	チャレンジタイム			集会活動	チャレンジ タイム
3	生活単元学習				
4	生活単元学習				
	日常生活の指導（給食）				
	昼休み				
5	体育	音楽	体育	音楽	生活単元 学習
	日常生活の指導（帰りの会）				
	14：30 下校				

＜高等部1年＞

	月	火	水	木	金
	8:20～8:45 登校				
1	日常生活の指導(着がえ・スポーツタイム・朝の会)				
2	国語・数学 ※重複障がい学級は自立活動				
3	作業学習				
4					
	日常生活の指導(給食)				
	昼休み				
5	生活単元学習	総合(クラブ)	音楽	保健体育	
6	日常生活の指導(清掃・着がえ・帰りの会)				
	14:55 下校				